

名古屋工業大学学術機関リポジトリ

博士論文提出時の書類にリポジトリ申請書を!

論文は、熱いうちを狙え。執筆直後の許諾がカギ!!

H19年度

チラシと
同意書を配布

<登録許諾件数>

14件 (42件中)
同意率25%

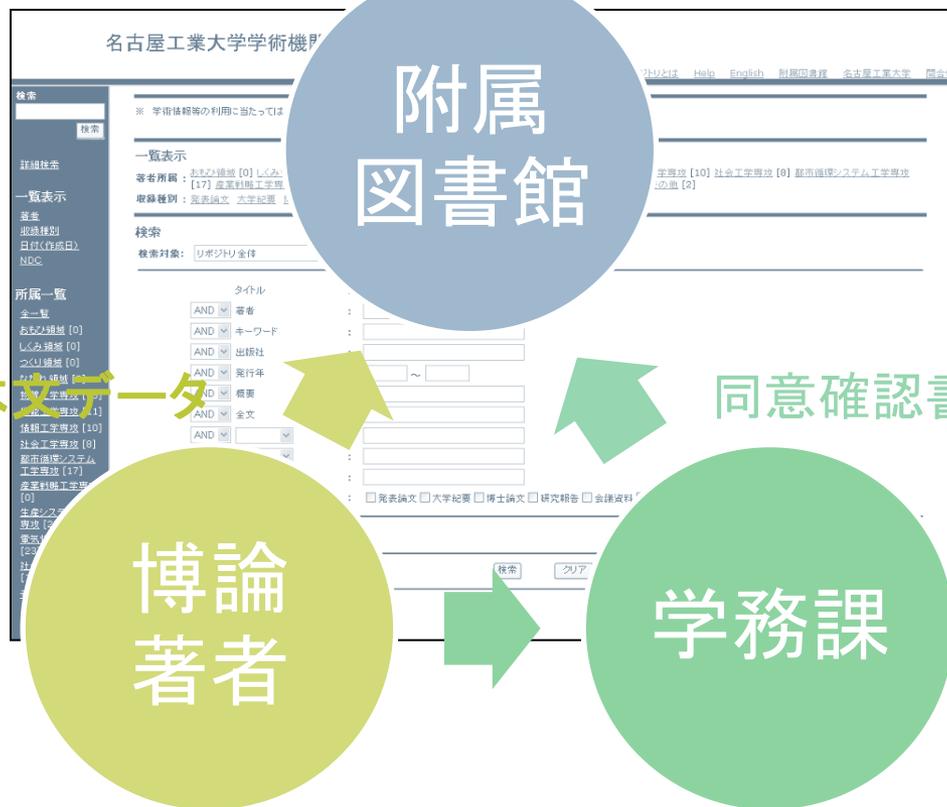


H20年度

同意確認書を
必要書類に

<登録許諾件数>

48件 (56件中)
同意率86%



博士論文登録をリポジトリ推進の足がかりに

<http://repo.lib.nitech.ac.jp/>

名古屋工業大学学術機関リポジトリ 平成20年度報告

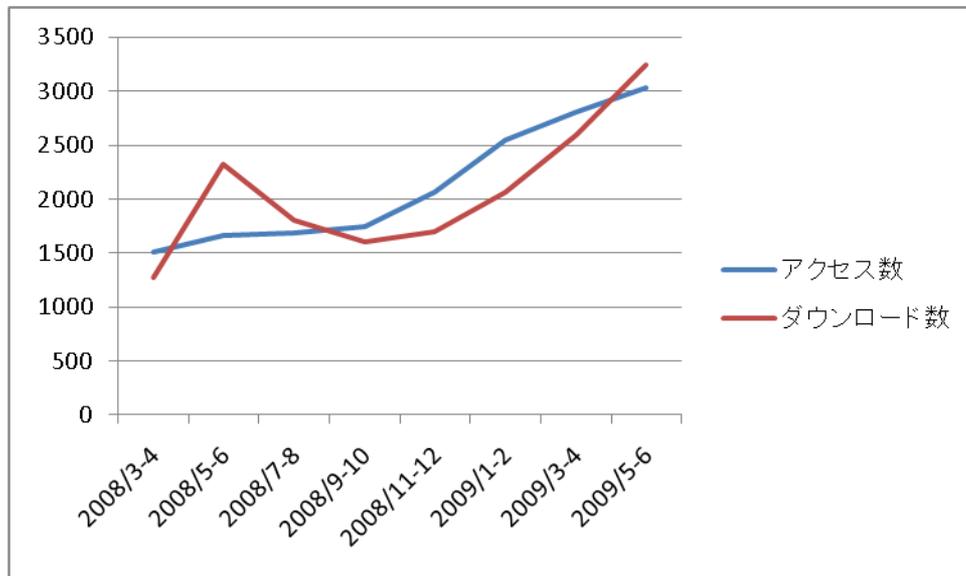
他部門との協力により、リポジトリが発展

(1) 博士論文

①本学教育企画院で、博士論文提出者の提出物チェックリストに、リポジトリ登録同意確認書を追加することについて、了承を得た。これにより、学務課の協力を得て、高い許諾率を得ることができた。(上記参照)

②前年度連絡先不明となっていた博士論文著者については、同窓会の協力を得て再調査し、新規に連絡先が判明したものについて同意依頼をした。

62件許諾 (129件送付中)



アクセス・ダウンロード数推移グラフ (2008.3-2009.6)
正式公開日 2008.3.3

(2) 紀要論文

①過去の紀要論文についてリストを作成し、連絡先の判明する著者へ同意依頼した。前年度同様、料金受取人払(料金後納)を利用した。

84名・474論文許諾 (175名送付中) *平成21年登録予定

名古屋工業大学学術機関リポジトリ 平成21年度の予定と今後

◎平成21年度の予定

＜学術雑誌論文＞

- ・著者が学内ポータルからのログインで、登録申請と本文アップロードできるシステムを構築し、登録申請を簡便化と登録作業の効率化を図る。
- ・ホームページ等で論文公開している教員へ、リポジトリ登録を案内し、学術論文収集の足がかりとする。
- ・これまでの成果を教授会等で報告するとともに、登録の呼び掛けを行う。

＜博士論文＞

- ・平成20年度に確立したしくみで、博士論文提出者へ同意確認をとる。

＜紀要論文＞

- ・現在、許諾確認済みの過去論文を登録する。
- ・発行中の紀要から、新規論文について、継続的に本文データを受け取るしくみをつくる。

◎今後の予定

- ・これまで公開した論文について、得られた統計データ、事例報告を広報材料として利用し、学術雑誌論文の登録件数をより一層充実させる。
- ・OPAC、本学研究者データベース、その他学外学術情報DBとの連携を目指す。